

一般社団法人 日本医療検査科学会
2025年度 第6回理事会

開催日時： 2026年2月6日（金）15時30分～17時30分
開催場所： 日本医療検査科学会事務局（およびZOOM会議）
出席者： 高橋聡理事長、清宮正徳副理事長、石山雅大理事、大川龍之介理事、
中山智祥理事、藤巻慎一理事、堀田多恵子理事、増田亜希子理事
萩原三千男監事
欠席者： 橋口照人理事、柳原克紀理事、田中信悟監事
議長： 高橋聡理事長
議事録作成者： 佐久間良太

議 題

1. 理事長挨拶

高橋理事長より、第6回理事会へご参集頂いたことへの謝辞があった。

2. 報告事項

2-1. 副理事長職務報告（清宮副理事長）P2-4

2025年9月27日～2026年1月23日までの入会者21名、退会者41名の入退会についての報告があった。

2-2. 認定POCCコーディネーター試験結果報告（藤巻理事）P5-6

2025年10月5日（日）に開催した第5回認定POCコーディネーター認定試験について経過報告と合格予定者（受験者：21名、合格予定者：21名）についての報告があった。

2-3. 第40回春季セミナーについて（堀田理事）

堀田例会長より第40回春季セミナーについて、大型ライブイベント開催に伴う宿泊施設や交通機関の混雑が予想されるため、2026年5月10日（日）に日程変更したとの報告があった。

2-4. その他

特になし

3. 審議事項

3-1. 評議員推薦（大川理事）P7-11

2名の評議員推薦について資料に基づき説明があり、審議の結果申請通り承認された。

3-2. 学術委員会より委員異動申請（中山理事）P12-20

学術委員会より異動申請および職務変更申請があり、審議の結果申請通り承認された。

3-3. 学術委員会より各委員会議事録（増田理事）P21-59

各委員会より提出された議事録について資料に基づき説明があり、審議の結果申請通り承認された。

3-4. 学術委員会より外部精度管理について（中山理事、藤巻理事、堀田理事）P60-79

・遺伝子・プロテオミクス技術委員会より、「病原体核酸検査（プロテオミクス含む）」

「体細胞遺伝子検査」「遺伝学的検査」の外部精度管理調査の継続的活動について申請があり、審議の結果承認された。また外部精度管理調査は学会事業として行い、活動に伴う財源は参加施設の参加費等を運用する等の方針を確認し、財源確保について委員会で討議することになった。

- ・「第4回精度管理調査収支報告等」および「MALDI-TOF MS の外部精度管理調査規定」について資料に基づき説明があり、審議の結果申請通り承認された。
- ・POC 技術委員会より「2026 年度 兵庫県医師会 POCT 精度管理調査実施計画」と「2025 年度 兵庫県医師会 POCT 実施状況調査 解析報告」について資料に基づき説明があり、審議の結果申請通り承認された。
- ・生理検査委員会より「外部精度管理」より、「内容量未知の較正器を用いた、呼吸機能検査外部精度管理手法の有用性の検証」と「標準 12 誘導心電図記録の外部精度管理調査・代替えアプローチ活動」の外部精度管理調査についての申請があった。「委員会活動でのメーカー企業の参加が少ない現状」と「外部精度管理の方法論の妥当性」についての一部懸念点と、肺機能検査や心電図などの機械の性能確認の重要性と外部精度管理の役割について確認した。審議の結果学会としてプレリミナリー調査を行うことを委員会に打診し、調査方法等の詳細について委員会にて協議していただくよう依頼する事とした。

3-5. JST より抄録利用許諾のお願い (大川理事) P80-85

JST (科学技術振興機構) より抄録利用許諾申請があり、資料に基づき説明があった。利用許諾条件について、AI ツールを使用した抄録の改変に関する懸念があることを確認した。審議の結果、基本領域系の学会の許諾状況を JST に確認し継続審議を行うこととなった。

3-6. 春季セミナー時の委員会について (高橋理事長) P86-87

春季セミナー前日の各種委員会の今後の開催形態について議論が行われた。現地開催に伴う委員の負担を軽減させるためハイブリッド開催を推奨する等の意見が出た。審議の結果、委員会の開催方法について高橋理事長が第41回春季セミナー例会長と相談することとなった。

3-7. 国際学会発表支援について (高橋理事長) P88-96

臨床検査技師が国際学会で発表する際の学術支援について申請があり、資料に基づき説明があった。審議の結果、支援制度については承認され、選考方法や募集要項・規定等の詳細については高橋理事長が作成の上再度検討を進めることとなった。

3-8. 抄録集および補冊の電子化について (高橋理事長)

抄録集および補冊の電子化への移行について議論された。補冊は紙媒体でのニーズが高く、今後も冊子体を継続する事となった。抄録集については携帯性に優れた電子版が良いとの意見があり電子版へ移行を進めることとした。

3-9. 事務局事務員の諸手当および勤務規定について (高橋理事長) P97

事務局事務員の諸手当および勤務規定について資料に基づき説明があり、申請通り承認された。

3-10. その他

特になし

4. その他

- ・ 次回の理事会：5月9日（土）12：00（予定） 第40回春季セミナー内（予定）
- ・ 2027年度定時社員総会：6月27日（土）15時 予定

以上

2026年5月29日
一般社団法人日本医療検査科学会

議長 高橋 聡 

議事録署名人 藤本 三千男 
(出席監事)